

令和7年度

# 市民大学講座

植物 第一回 8月26日(火) 13時30分～15時

演題 やまぐち植物さんぽ【岩国編】

～やまぐちと岩国と世界のすごい植物たち～

講師：山口県立山口博物館 学芸課主任（学芸員）<sup>すぎえ よしひさ</sup>杉江 喜寿 氏

文学 第二回 9月6日(土) 13時30分～15時

演題 宇野千代と雑誌『スタイル』

講師：山口県立大学 国際文化学部 文化創造学科 教授 <sup>かとう よしゆき</sup>加藤 禎行 氏

歴史 第三回 9月20日(土) 13時30分～15時

演題 山口から見る世界史

講師：山口県立大学 国際文化学部 情報社会学科 教授 <sup>いざお とみお</sup>井竿 富雄 氏

絵画 第四回 10月7日(火) 13時30分～15時

演題 浮世絵版画について

講師：山口県立美術館 学芸課主任（学芸員）<sup>ふちだ けいこ</sup>湊田 恵子 氏

音楽 第五回 10月21日(火) 13時30分～15時

演題 山田耕筰を主題としたレクチャーコンサート

講師：山口大学 教育学部 学校教育 講師 <sup>しらいわ じゅん</sup>白岩 洵 氏

ピアニスト：山口大学 教育学部 准教授 <sup>ともきよ ゆうこ</sup>友清 祐子 氏

対 象：中学生以上

会 場：岩国市民文化会館 小ホール

定 員：各回70人

受講料：講座1回につき300円（資料代含む）※中高生は無料

持参物：筆記具・熱中症予防用飲料水

募集開始：7月15日（火）～ 定員になり次第締め切り

申込み・問合せ：電話 生涯学習課 TEL 29-5210 または二次元コード

主催：岩国市教育委員会

裏面に各講座  
の説明あり



申込み  
二次元コード

## ☆第1回

山口県内の植物の中でも特に岩国地域の植物を中心に、身近にありながら案外知られていない、すごい絶滅危惧種や「天然」記念物の植物、「自然」記念物などを紹介します。また、世界のすごい、ふしぎな植物の実やタネ、貴重な100年以上前の植物標本などの収蔵資料も紹介します。

## ☆第2回

宇野千代は岩国市出身の昭和期を代表する女性作家です。生涯に亘って創作活動が続けた作家宇野千代ですが、雑誌『スタイル』を編集し、スタイル社から単行本を発行する出版業者でもありました。今回は、その全貌をお話しすることは難しいですが、昭和戦前期から戦後にかけての時期を中心にお話したいと考えています。

## ☆第3回

山口は世界とつながっています。今のようない時代、それは当たり前のことにも思えます。そのような時代にあってここ数年、私が他大学や高校の先生方とのかかわりの中で教えていただいたものに「山口から見る世界史」という観点があります。山口から世界史はどのように見えるか。みなさんと一緒に考えてみたいと思います。

## ☆第4回

NHK 大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」で、はじめて浮世絵について興味をもたれた方も多いのではないのでしょうか？そんな方にピッタリな、入門的な講座にしたいと考えています。

浮世絵は、木版画でつくられたもの〈浮世絵版画〉と、絵師が直接筆を執って描いたもの〈肉筆浮世絵〉の2種類に大きく分けられます。今回の講座では浮世絵版画をとりあげ、その歴史、描かれた内容、制作のことなど、さまざまな視点で見していきます。

## ☆第5回

「かうして私は、日本語のアクセント、日本語の詞そのものの形式を如何に、作曲すべきかについて空しく懊悩(おうのう)していました」―山田耕筰は自身の著作でそう述べています。彼にとって、西洋音楽のスタイルの中で日本語をどのように生かして作曲するかは、大きな課題でした。

本講演では、山田耕筰が歌曲を作る際に直面した葛藤や、「日本語らしい歌」を生み出すための創意工夫について、演奏を交えながら楽しくお話しします。